

第20回 学会シンポジウム 2021
【オンライン会議システムによるシンポジウム】

個別最適な学びと協働的な学びにおける生活科・総合的学習（探究）の意義

今年の学会シンポジウムは「第20回」を迎えます。その記念すべきシンポジウムの内容は、今年1月の中教審答申「令和の日本型学校教育」で示された「個別最適な学びと協働的な学び」に焦点を当てて議論します。未だ収束が見えないコロナ禍の学校教育にあって個を生かす学びの本質とは。多様な他者と学び合う探究過程はどうあるべきか。これらを実現するための生活科・総合的学習（探究）が果たす役割や意義について、シンポジスト・参加者ととも考えを深めていくシンポジウムをお約束します。多くの皆様にご参加いただき、明日の生活科、総合的学習（探究）の在り方を追究しましょう。

【日 時】令和3年11月20日（土）13時30分～16時30分

【方 法】オンライン会議システム（Zoom）を活用したシンポジウム

【内 容】

13:30～13:40 開会行事

挨拶 日本生活科・総合的学習教育学会事業部長 野口 徹（山形大学）

13:40～16:10 シンポジウム ※間10分間の休憩時間をはさみます

☆個別最適な学びと協働的な学びにおける生活科・総合的学習（探究）の意義☆

基調提案 令和の日本型学校教育 個別最適な学びと協働的な学び

＜提案者＞ 加藤 智（文部科学省教科調査官・愛知淑徳大学）

＜シンポジスト＞ 梅野 栄治（広島大学附属三原学校園）

荒木 真人（相模原市立大島小学校）

佐野 亮子（東京学芸大学）

加藤 智（文部科学省教科調査官・愛知淑徳大学）

＜コーディネーター＞ 猪股 亮文（宮城教育大学）



梅野 栄治 先生



荒木 真人 先生



佐野 亮子 先生



加藤 智 先生



猪股 亮文 先生

16:10～16:30 閉会行事

シンポジウム総括 日本生活科・総合的学習教育学会長 朝倉 淳（安田女子大学）

【参加費】無料 ※事前申込が必要

【申 込】学会ホームページもしくは下記リンク、QRコードより申込みください（先着400名で締切）

<https://forms.gle/9JYvJmWrcFjhwEm99>

